

はじめに

ハザードマップとは平常時の防災対策や災害時の避難等に活用するために、災害の危険箇所や避難場所等をマップに示したものです。災害といっても、津波、洪水、土砂災害などさまざまな種類の災害があり、それは同時に起こる可能性もあります。今回作成した浪江町防災ハザードマップは、そうしたさまざまな危険箇所を一つのマップにまとめたものとなっております。

災害に備えるためには、まず地域にどんな危険が潜んでいるかを知ることが大切です。

この冊子を活用して、地域や家庭での防災対策に役立てていただければ幸いです。

目次

The diagram illustrates the regional distribution of hazard maps. A large map shows the津島地区 (Region A) with No.11 (P30) and the 大堀地区 (Region B) with No.7 (P22). A central map shows the 荏野地区 (Region C) with No.9 (P26), the 浪江地区 (Region D) with No.5 (P18), and the 幾世橋地区 (Region E) with No.2 (P12). A smaller map shows the 諸戸地区 (Region F) with No.3 (P14) and No.1 (P10). A red box highlights the津波ハザードマップ (P32) for Region F.

ハザードマップ索引図

※青枠内:1/25,000で表示しています。
赤枠内:1/20,000で表示しています。
紫枠内:1/15,000で表示しています。

※ No.1 — 地図番号をあらしています。
(P10) — ページ番号を表しています。

避難行動を知ろう.....	P1	ハザードマップ	P10～P31
ハザードマップを活用しよう.....	P1	津波ハザードマップ	P32～P33
ハザードマップの見かた.....	P2～P3	〈参考〉原子力災害時の広域避難経路.....	P34
起こりうる災害を知ろう.....	P4～P6	緊急避難場所・避難所	P35
日ごろから災害にそなえて準備しよう.....	P7	防災情報の入手先.....	P36
防災情報に注意しよう.....	P8	各家庭での備蓄品.....	P37
避難するときは.....	P9	非常時持ち出し品.....	P37